

第 17 回植物病害診断教育プログラム開講のお知らせ

植物病害は菌類，細菌，ウイルスなど多種多様な病原体により引き起こされており，その病原体の診断は病害対策上，欠かせないものです。一方，植物病理学の専門教育や基本的な実験手法を学んでこなかった方々が，農薬会社や種苗会社のような植物病理学に関連した企業や県や国の試験研究機関に配属されて病害診断を求められることがあります。日本植物病理学会では，平成 16 年度から植物病理学の最も基本的な技術である「病害診断の技術」を学び，また植物病理学の楽しさに触れてもらうための機会として，植物病害診断教育プログラムを開講しています。

本年度は中部・近畿を中心に菌類，細菌，ウイルス病害について第一線で活躍されている方々を講師陣として，岐阜大学において開催致します。ご興味のある方々のご参加を募ります。なお，受講者には修了証を交付します。

受講対象：本学会会員と非会員

募集員：20 名

開催時期：2023 年 9 月 4 日（月）から 2023 年 9 月 8 日（金）までの 5 日間

開催場所：岐阜大学 応用生物科学部（〒501-1193 岐阜市柳戸 1 - 1）

（<https://www.abios.gifu-u.ac.jp/access/>）

費用：受講料 本学会会員 20,000 円（学生は 10,000 円），非会員 40,000 円（学生は 20,000 円）（旅費・宿泊費は別，宿泊等は各自でお願いします）

情報交換会費：6,000 円程度（予定）

申し込み：実行委員代表 須賀晴久まで，メール（suga.haruhisa.c2@f.gifu-u.ac.jp）でお願いします。氏名，年齢，勤務先（学校名）とその所在地，メールアドレス，電話番号，受講希望理由を明記の上，下記申し込み期間中にお申し込みください。申し込み期間より前あるいは後のお申し込みはお受けできません。申し込み後数日経っても確認の返信メールがない場合は須賀晴久(TEL 058-293-3173)までお問合せください。

申し込み期間：6 月 26 日（月）～7 月 10 日（月）

備考：若手，社会人を優先して受講者を決定しますが，受講希望者が定員を大きく超えた場合は，申し込み終了日を予定より早めることがあります。受講決定者には，後日詳細情報をお送りします。

問い合わせ：須賀晴久までメールまたは電話でお願いします。

共催：岐阜大学応用生物科学部

プログラム予定 (内容や終了時刻は変更となる可能性もあります)

2023 年 9 月 4 日 (月)

13:00～ 開会挨拶 実行委員代表 須賀晴久 (岐阜大学)

学会長挨拶 平塚和之 (横浜国立大学)

ショートプレゼン (参加者、講師ほか各 1～2 分)

14:10～17:00 病害診断事始め

三宅律幸 (愛知県経済農業協同組合連合会)・山岸菜穂 (長野県野菜花き試験場)

17:00～ 情報交換会

9 月 5 日 (火)

9:00～12:00 植物ウイルス病診断の基礎 -生物検定と遺伝子診断-

望月知史 (大阪公立大学)・山岸菜穂

13:00～17:00 植物病原糸状菌の分離保存・簡易同定

中島千晴 (三重大学)

9 月 6 日 (水)

9:00～14:00 (昼休憩含む) 植物病原細菌の分離保存と簡易同定

平田久笑 (静岡大学)・橋本将典 (静岡大学)

14:00～17:00 殺菌剤感受性検定法とマネージメント

鈴木啓史 (三重県農産園芸課)・川上 拓 (三重県農業研究所)・堀之内勇人 (岐阜県農業技術センター)

9 月 7 日 (木)

9:00～17:00 (昼休憩含む) 土壌病害の診断と防除研究手法

日恵野綾香 (岐阜大学)・清水将文 (岐阜大学)・須賀晴久・堀之内勇人・川上 拓

9 月 8 日 (金)

9:00～10:30 病害対策のための思考

守川俊幸 (富山県農林水産総合技術センター)

10:30～11:15 修了証授与式・閉会挨拶

日本植物病理学会第 17 回植物病害診断教育プログラム実行委員会

清水将文・須賀晴久・鈴木啓史・日恵野綾香・堀之内勇人・守川俊幸